

# 睡眠時無呼吸症候群(SAS)検査のご案内

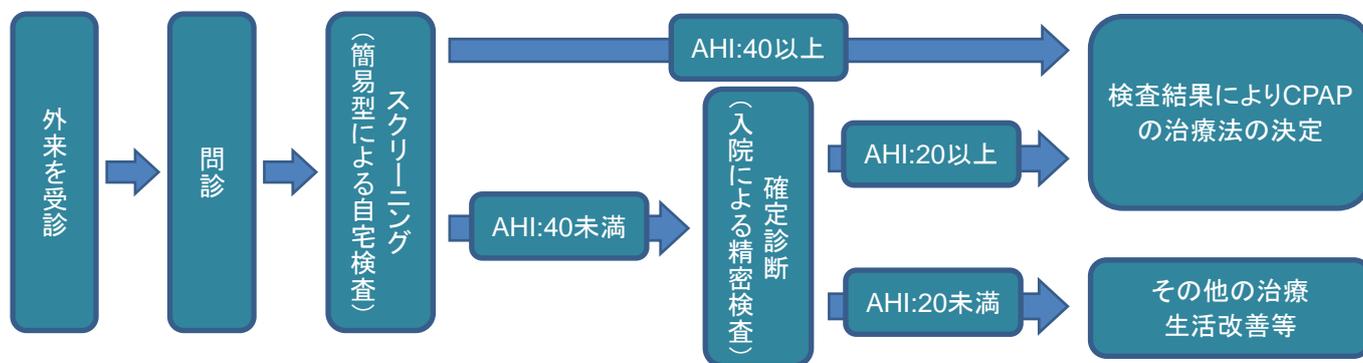
## 睡眠時無呼吸症候群 (SAS) という病気をご存じでしょうか？

睡眠は昼間の活動で疲れた体と脳を休息させるための、とても重要な時間帯。睡眠が十分に取れない状態が続くと、「眠い」「疲れた」というだけでなく、さまざまな悪影響を及ぼすようになります。私たちの睡眠を妨げる要因のひとつとして最近注目されている病気に、睡眠時無呼吸症候群があります。文字どおり、眠っているときに無呼吸状態になる病気で、SAS (Sleep Apnea Syndrome) とも呼ばれています。

SASは、快適な眠りを妨げるだけでなく、生活習慣病やメタボリックシンドロームとの密接な関連が注目されています。いびきをかく、日頃熟睡感を得られない、起床時に頭痛がある、少し太り気味という場合はもちろんですが、糖尿病や高血圧、心臓病などがあるけれど……このような方は、SASが潜んでいる可能性が考えられます。



## 健診の流れ



## 簡易 P S G (スクリーニング)



自宅でも取り扱い可能な検査機器を使って、普段と同じように寝ている間にできる検査です。手の指や鼻の下にセンサーをつけ、いびきや呼吸の状態から睡眠時無呼吸症候群 (SAS) の可能性を調べます。多くの場合はまずこの簡易検査から行います。

検査室で機器の取り扱い説明をさせていただき、貸し出します。翌日、検査終了後に機器の返却をお願いします。

## P S G (確定診断)



これは病院に泊りがけで行う検査法で、頭や顔、体の必要な部位にテープで電極を貼り付け、実際に一晩眠りながら脳波や呼吸、眼球、筋肉の動きなどを記録し、睡眠の状態について調べるものです。午後から入院をしていただき、次の朝、検査終了後退院となります。

## 費用と注意事項

- 簡易検査(スクリーニング)
  - ・保険診療(3割負担)の場合 …… 2,700円+初診料1,100円
- 入院による精密検査(確定診断) …… 約30,000円